

岐阜県透析研究会 災害訓練参加報告書

日時: 2024年10月21日(月) 9:30~16:00

場所: 岐阜県庁

参加: 岐阜県透析研究会 災害対策委員会 杉山医師(岐阜県立多治見病院)・林耕平(タジミ第一病院)

10月21日、岐阜県庁にて開催された「卓上図上訓練」に、岐阜県透析研究会として2回目のオブザーバー参加をいたしました。同日に、DIEMAS(透析災害情報管理システム)の運用訓練および日本透析医学会災害ネットワークへの入力訓練も実施し、DIEMASには以下の21件の登録がありました。

- 中濃地区: 4件
- 岐阜地区: 5件
- 東濃地区: 7件
- 西濃地区: 2件
- 飛騨地区: 3件

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

図上訓練の概要

訓練では、長良川上流で震度7の地震が発生し、岐阜県全域において震度7~5強を想定するシナリオが展開されました。最大震度7が発生した郡上市では、郡上市民病院が透析患者40名に対して透析不可となり、県外への移動が想定されました。また、中濃厚生病院でも透析患者30名が同様の状況となり、合計70名の透析患者を県外または近隣の透析施設へ移送するという課題が発生しました。この際、岐阜県庁から透析患者の移送に関してご相談を受けました。

DIEMASを使用した患者マッチング

DIEMASの患者マッチング機能を活用し、受け入れ要請があった施設から最も近い受け入れ可能施設を迅速に選定し、患者配置を行いました。その後、DIEMAS管理者が直接施設に連絡し、患者情報を共有しました。この操作を実際に行い、受け入れ可能病院名と受け入れ人数を岐阜県庁に報告いたしました。

岐阜県庁は迅速に対応し、17時30分には郡上市役所および関市役所にて、透析患者の移送用観光バスを手配、透析終了後も市役所までの送迎バスを手配する準備を完了しました。

DIEMAS の効果

災害時には日本透析医学会災害ネットワークに施設情報が集まりますが、その情報量は膨大です。DIEMAS を使用せずに手動でデータを整理し、受け入れ可能な施設を選定する作業を行ったところ、1時間ほどかかりました。一方、DIEMAS を用いた場合は、患者マッチングと紹介の作業がわずか10分で完了しました。このように、災害時には時間短縮が可能であり、今後も岐阜県透析研究会災害対策委員会では、DIEMAS を活用した訓練を継続的に実施していく予定です。

最後に

今回、貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。引き続き災害対策の向上に努めてまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



DIEMAS の入力施設一覧 ご協力ありがとうございました。

中濃地区: 4 件

美濃市立美濃病院	美濃市
JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院	関市
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター	美濃加茂市
郡上市民病院	郡上市

岐阜地区: 5 件

岐阜市民病院	岐阜市
JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 岐北厚生病院	山県市
朝日大学病院	岐阜市
社団医療法人かなめ会 山内ホスピタル	岐阜市
(医)社団誠広会 平野総合病院	岐阜市

東濃地区: 7 件

医療法人白楊会 多治見クリニック	多治見市
医療法人白楊会 土岐白楊クリニック	土岐市
総合病院 中津川市民病院	中津川市
医療法人仁寿会 タジミ第一病院	多治見市
社会医療法人厚生会 多治見市民病院	多治見市
医療法人社団日新会 城山病院	中津川市
岐阜県立多治見病院	多治見市

西濃地区: 2 件

(医)社団大誠会 大垣北クリニック	安八郡神戸町
JA 岐阜厚生連 岐阜・西濃医療センター 西濃厚生病院	揖斐郡大野町

飛騨地区: 3 件

医療法人薫風会 高桑内科クリニック	高山市
国民健康保険 飛騨市民病院	飛騨市
高山赤十字病院	高山市